

# 行財政改革大綱実施計画

重点項目番号	9
--------	---

番号	③
----	---

1. 実施事項名	情報公開システムの確立			2. 担当課(執行する課)	企画振興部 情報政策課						
3. 現状・問題点・必要性 (なぜやるのか)	市民に開かれた行政を目指し、市民との情報の共有化を図るものとする。			4. 責任者名(執行責任者)	情報政策課長 松村 賢次						
				5. 担当課電話番号	22-9625						
7. 実施する内容・目標数値 (なにを、いつまでに、どのようにやるのか) (集中改革プラン関連項目については、平成22年4月1日の目標数値を合わせて記載する。)	平成20年度を稼働目標に総合文書管理システムや電子決裁システムとの連携を図り、文書目録の公開を可能とする。			6. 対象等(なにを・だれを)	情報の公開、情報の共有						
				8. 成果(どうなるのか)	市民との情報の共有化が図れ、開かれた行政となる						
				9. 財政効果額(千円)(いくら削減されるのか)	82万円の削減	現行=17年度公開件数211件×資料開示に要する時間120分×33円(1分当たり人件費)=835,560円 システム導入後=211件数×システム導入による開示待ち時間1分×33円(1分当たり人件費)=6,963円					
10. 目標を達成するための活動指標(全体目標を達成するために個別に実施する項目 なにをどけたけやるのか)	指標名	目標値	定義・算定式	11. 行程表(いつまでにやるのか)							
				平成17年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度		
				10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月	
	情報公開システムの調査研究	100%						→			
	情報公開システムの開発、実施	100%	ホームページ上での文書目録の公開						→		